

電力小売り自由化に伴う、平成29年度市有施設の エネルギー使用量におけるCO2排出量(試算)

平成28年4月からの電力小売自由化に伴い、CO2排出と経費の削減、及び電力の地産地消の観点から、地域の木質バイオマス発電施設から電力を一部購入している。

種類別	報告使用量	CO2排出量(t)	電力自由化前 CO2排出量(t)
電気	82,762 MWh	35,588 t-CO2	40,222 t-CO2

※CO2排出係数は、中部電力他11社の平均値で算出

※電力自由化前CO2排出係数は、中部電力及び東京電力の2社の平均値で算出

エネルギー削減量

CO2 排出量 ▲ 4,635 t-CO2
比 較 ▲ 12%

第一庁舎・芸術館のエネルギー削減への取組み(推定)

○再生可能エネルギー設備導入効果(太陽光発電、地中熱システム)

	H28年度	H29年度
取組み状況	空調について ・冷却 ⇒ ①蓄熱槽 ・加熱 ⇒ ②都市ガス ・送風 ⇔ 電気	空調について ・冷却 ⇒ ①地中熱 ・加熱 ⇒ ②蓄熱槽 ③都市ガス ・送風 ⇔ 電気
電気	3,012,720kwh	3,173,690kwh
都市ガス	127,753m ³	68,690m ³

※地中熱システムはH29年1月から導入しているが、通期本格稼働が4月からのため年度単位で比較

※H29年度の第一庁舎単独の使用量等が算出できないため、第二庁舎の使用量等をH28年度と同量程度とし比較

エネルギー削減量

原油換算値 ▲ 66 kℓ

CO2 排出量 ▲ 133 t-CO2